

病 院 局

〔要求の基本的な考え方〕

- 1 収入の確保や費用の削減等、より一層の経営改善に取り組み、病院事業の安定的な経営の維持を目指します。
- 2 八幡病院については、移転・建替えに向けて具体的な取り組みに着手したところですが、平成25年度は基本計画の策定等を行います。
- 3 地域医療機関との連携強化に努め、地域に必要とされる質の高い医療の提供を図ります。

〔病院事業会計〕

予算要求額	27,995百万円
(対前年度予算 +4.3%)	
収益的収入	23,950百万円
収益的支出	23,823百万円
差引	127百万円
単年度実質収支	549百万円

八幡病院の移転・建替えの調査・検討

35百万円〔八幡病院〕

総合周産期母子医療センターの運営

1,403百万円〔医療センター〕

救命救急センター等の運営

2,232百万円〔八幡病院〕

主 要 事 業

八幡病院の建替え

施設の老朽化や狭隘化が課題となっている八幡病院については、「北九州市西部地区の医療提供体制のあり方に関する検討会」の議論や病院事業の経営の見通しから検討を行った結果、建替えに向けて具体的な取り組みに着手することとしました。

平成25年度は、基本計画の策定、公共事業事前評価の実施を行います。

周産期母子医療の充実

医療センターに併設している総合周産期母子医療センターの運営により、ハイリスクな分娩高度な治療を要する新生児などへの医療の提供を行うとともに、高度化する医療に対応するため医療機器や設備などの更新を行います。

救急・小児救急医療の充実

八幡病院に併設している、救命救急センターや小児救急センターの運営により、外傷・心疾患など重篤な患者や小児患者への救急医療の提供を行うとともに、高度化する医療に対応するため医療機器や設備等の更新を行います。

がん診療機能の充実

地域のニーズに応えるため、医療センターでは、内視鏡室の拡充等を行い、地域がん診療連携拠点病院としての機能の充実に取り組みます。

また、八幡病院では、消化器・肝臓病センターの設置に伴う、がん患者に対する外来化学療法の充実を図ります。

地域のかかりつけ医との連携強化

地域の医療機関への訪問活動を積極的に推進し、連携先を拡充することで、より多くの人に、質の高い医療を提供します。

また、八幡病院では地域支援病院の取得に向けた取り組みを行います。



市立医療センター(小倉北区馬借)



市立八幡病院(八幡東区西本町)